

「従業員の意識と人材マネジメントの課題に関する調査」（調査シリーズ No. 51）の Read me

「従業員の意識と人材マネジメントの課題に関する調査」のアーカイブデータには、企業、従業員の2ファイルがあります。本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

**企業データ**

1. 従業員データとマッチングできるようになっています。変数「EP\_code」が従業員データとのマッチングキー変数です。なお、従業員データとマッチングできない（従業員データがない）データがあります。
2. 秘匿処理について
  - (1) 調査票の設問のうち、以下のデータについては公開していません。
    - ・自由記入欄
  - (2) 秘匿のためのカテゴリ化について
 

以下の調査票項目の回答（スケールデータ）は秘匿のためのカテゴリ化を行っています。報告書掲載の統計表の表頭「平均人数」、表側「従業員数」「正社員比率」、表頭「平均売上高」「平均経常利益」は再現できません。

変数名	調査票項目	各カテゴリ数	各カテゴリの詳細
f2_1_male_ca	F2(1)従業員数正社員（男性）	7	「30人未満」「30～50人未満」「50～100人未満」「100～200人未満」「200～500人未満」「500人以上」「無回答」
f2_1_female_ca	F2(1)従業員数正社員（女性）		
f2_1_non_ca	F2(1)従業員数非正社員		
f3_1_1_ca	F3(1)年間売上高	8	「10億円未満」「10億円以上30億円未満」「30億円以上50億円未満」「50億円以上100億円未満」「100億円以上200億円未満」「200億円以上500億円未満」「500億円以上」「無回答」
f3_1_2_ca	F3(1)経常利益	10	「マイナス（赤字）」「0以上1千万円未満」「1千万円以上5千万円未満」「5千万円以上1億円未満」「1億円以上2億円未満」「2億円以上5億円未満」「5億円以上10億円未満」「10億円以上30億円未満」「30億円以上」「無回答」

## 従業員データ

1. 企業データとマッチングできるようになっています。変数「EP\_code」が企業データとのマッチングキー変数です。なお、企業データとマッチングできない（企業データがない）データがあります。

2. 変数「industry」（業種）は、企業データの変数「f1」を転記した情報です。

3. データの単位について

(1) 変数「q2」

問 2「勤続年数」データの分布は 1~4508 です。数字の一の位、十の位は月を表します。百の位、千の位は年を表します。

ex. ①  $\underbrace{4508}_{\text{年 月}}$  (45年8ヵ月)    ②  $\underbrace{911}_{\text{年 月}}$  (9年11ヵ月)    ③  $\underbrace{10}_{\text{月}}$  (10ヵ月)

(2) 変数「q9\_1time」

問 9-1「1日の労働時間」データの分布は 10~2000 です。数字の一の位、十の位は分を表します。百の位、千の位は時間を表します。

ex. ①  $\underbrace{1915}_{\text{時間 分}}$  (19時間15分)    ②  $\underbrace{958}_{\text{時間 分}}$  (9時間58分)    ③  $\underbrace{10}_{\text{分}}$  (10分)

(3) 変数「q10」

問 10「通勤時間」データの分布は 1~500 です。数字の一の位、十の位は分を表します。百の位は時間を表します。

ex. ①  $\underbrace{230}_{\text{時間 分}}$  (2時間30分)    ②  $\underbrace{10}_{\text{分}}$  (10分)    ③  $\underbrace{1}_{\text{分}}$  (1分)

4. 秘匿のためのカテゴリ集約について

変数「q6\_re」

問 6「年収見込み額」の回答のうち、「10 1200万円以上 1500万円未満」「11 1500万円以上 2000万円未満」「12 2000万円以上」のカテゴリを集約しています。

5. 報告書 213、224、227 ページに掲載されている集計表のうち、表頭の「平均」については、報告書掲載の集計表数値とアーカイブデータによる再集計数値が一部一致しません。その他の度数、%については一致しています。